

事務連絡
令和5年3月20日

各都道府県消防防災主管部(局) 御中

消防庁救急企画室

一般市民向け応急手当 WEB 講習 (e-ラーニング) の改訂について (情報提供)

平素より、救急行政の推進について御尽力いただき御礼申し上げます。

さて、「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱の一部改正について」(令和4年3月31日付け消防救第105号消防庁次長通知)においてお示ししたとおり、応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱(以下「要綱」という。)につきましては、日本蘇生協議会 JRC ガイドライン作成委員会により示された「JRC 蘇生ガイドライン 2020 (以下「ガイドライン 2020」という。)」及び一般財団法人日本救急医療財団心肺蘇生法委員会により示された「救急蘇生法の指針 2020 (市民用) (以下「指針 2020」という。)」の内容を踏まえ、「令和3年度救急業務のあり方に関する検討会」における検討を基に一部改正を行っております。

要綱の一部改正により、上級救命講習における e-ラーニングの更なる活用が可能となったことを踏まえ、今般、消防庁ホームページ上で公開する「一般市民向け応急手当 WEB 講習」(以下「e-ラーニング」という。)の内容を改訂いたしました。

つきましては、貴都道府県内市町村(消防の事務を処理する組合を含む。)に対しこの旨を周知いただきますとともに、地域の実情に応じて、応急手当の普及啓発活動にご活用いただくよう、ご連絡のほどよろしくお願い致します。

なお、現在消防庁が公開している e-ラーニング (以下「旧 e-ラーニング」という。)から、改訂後の e-ラーニング (以下「改訂 e-ラーニング」という。)への切替え及び運用開始は、令和5年3月27日(月)午前9時を予定しており、改訂に伴う変更点・留意点等については、別紙及び以下のとおりです。

記

1 改訂 e-ラーニングにおける主な変更点等

(1) 「上級救命講習編」・「普通救命講習編」の新設等

- 要綱の一部改正において、上級救命講習については、e-ラーニングやオンライン講習により心肺蘇生法やその他の応急手当等の座学講習(120分相当)を受講した場合、対面による実技講習等の時間を360分(全体の講習時間から120分を引いた時間)とすることが可能となった。このことから、上級救命講習の座学講習(120分相当)の学習コースとして、「上級救命講習編」を新設した。
- 上記に伴い、旧 e-ラーニングにおける座学講習(60分相当)の学習コースについては、ガイドライン 2020 及び指針 2020 を踏まえた内容の一部改訂を図つ

た上で、「普通救命講習編」へと名称を改めた。(別紙 P 6～7 参照)

(2) 「はじめての応急手当編」の新設

- 小学生などを対象とした、胸骨圧迫や AED の使用方法等について学ぶための入門編の学習コースを新設した。(別紙 P 8 参照)

(3) 「個別動画閲覧」「動画一覧」の新設

- 要綱の一部改正において、ガイドライン 2020、及び指針 2020 におけるファーストエイドの項目を参考として、要綱別表 2 の上級救命講習「その他の応急手当」中、「その他の手当」に、特別な資格を持たない市民でも安全に実施できると考えられる内容を追加し、各地域における受講者のニーズ等に応じて、指導者が柔軟に取り入れられるものとした。
- このことから、各動画を任意で選択して視聴可能な「個別動画閲覧」及び「動画一覧」の頁を新設した。(別紙 P10～13 参照)

(4) 「受講証明書」の変更

- 旧 e-ラーニングでは、受講証明書は 1 種類であり、各消防本部においては、受講者から当該受講証明書を提示された場合に、普通救命講習各種又は上級救命講習の対面講習時間を 1 時間短縮する取扱いが可能となっている。
- 改訂 e-ラーニングにおいては、受講証明書を「①普通救命講習編」、「②上級救命講習編」の 2 種類へと変更している。各消防本部においては、受講者から①が示された場合は、普通救命講習各種又は上級救命講習の対面講習時間を 1 時間短縮する取扱い(旧 e-ラーニングの受講証明書と同様の取扱い)が、②が示された場合は、上級救命講習の対面講習時間を 2 時間短縮する取扱いが可能となる。(別紙 P23～24 参照)

2 留意点

(1) 改訂 e-ラーニングの URL について

- 改訂 e-ラーニングは、旧 e-ラーニングと同一 URL を引き継いで運用を開始するため、運用開始(令和 5 年 3 月 27 日(月)午前 9 時)以降、旧 e-ラーニングの以前の利用者がブックマーク機能等から再度アクセスした場合、リダイレクト機能により、改訂 e-ラーニングのトップページへ遷移する。

この場合、旧 e-ラーニングにおいて途中で中断していた受講者の学習履歴については、全てリセットされるため、ご留意いただきたい。(別紙 P 4 参照)

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/index.html>

(2) 受講証明書の取扱いについて

- 旧 e-ラーニングの受講証明書を対面講習時間の短縮に活用している消防本部においては、改訂 e-ラーニングへの移行直後、受講者から旧 e-ラーニングの受講証明書が提出されることも考えられる。この場合、旧 e-ラーニングの受講証明書と改訂 e-ラーニングの受講証明書(普通救命講習編)を同等に扱うなど、住民に不利益が生じないようにご留意いただきたい。(別紙 P23 参照)

(別紙)

- 改訂「一般市民向け応急手当 WEB 講習」 消防本部向けマニュアル

(参考)

- 「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱の一部改正について」
(令和4年3月31日付け消防救第105号消防庁次長通知)

【担当者】

消防庁救急企画室 飯田、久保田、呉地

TEL 03-5253-7529 (直通)

E-mail kyukyusuishin@soumu.go.jp



一般市民向け

応急手当WEB講習

改訂「一般市民向け応急手当WEB講習」 消防本部向けマニュアル

2023年3月

1.改訂「一般市民向け応急手当WEB講習」について	03
2.改訂e-ラーニングへのアクセス方法等	04
3.サイト構成図	05
4.各編の概要	
4-1.普通救命講習編	06
4-2.上級救命講習編	07
4-3.はじめての応急手当編	08
4-4.新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編	09
4-5.個別動画閲覧	10
4-6.動画一覧	13
5.各種サイトページ概要	
5-1.PC版 (トップページ・講習ページ・テストページ)	14
5-2.タブレット版 (トップページ・講習ページ・テストページ)	17
5-3.スマホ版 (トップページ・講習ページ・テストページ)	20
6.応急手当WEB講習受講証明書	
6-1.普通救命講習編	23
6-2.上級救命講習編	24

1.改訂「一般市民向け応急手当WEB講習」について

- 改訂された「一般市民向け応急手当WEB講習」（以下「改訂e-ラーニング」）は、これまでのe-ラーニング（以下「旧e-ラーニング」）同様、インターネットに接続されたパソコン、タブレット、スマートフォン等で応急手当に関する知識を学ぶことができます。
- 「普通救命講習編」「上級救命講習編」「はじめての応急手当編」「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編」のコースと「個別動画閲覧」「動画一覧」ページで構成されます（※各編の説明はP 6以降参照）。
- 「普通救命講習編」「上級救命講習編」では、全動画視聴後に実施する修了テストに80%を超えて正解することで、個別IDを付した受講証明書が発行されますので、印刷や、画面メモ等に保存して活用いただきます。
- 発行される受講証明書については、旧e-ラーニングと同様、消防本部における救命講習の分割（WEBによる事前学習＋時間を短縮した対面講習）に活用頂くことが可能です。（※受講証明書の種類や活用方法についてはP 23以降参照）



2.改訂e-ラーニングへのアクセス方法等

- インターネットに接続されたパソコンまたはスマートフォン、タブレット等から以下のURLへアクセスすることで利用可能です。
(旧e-ラーニングと同一アドレス)

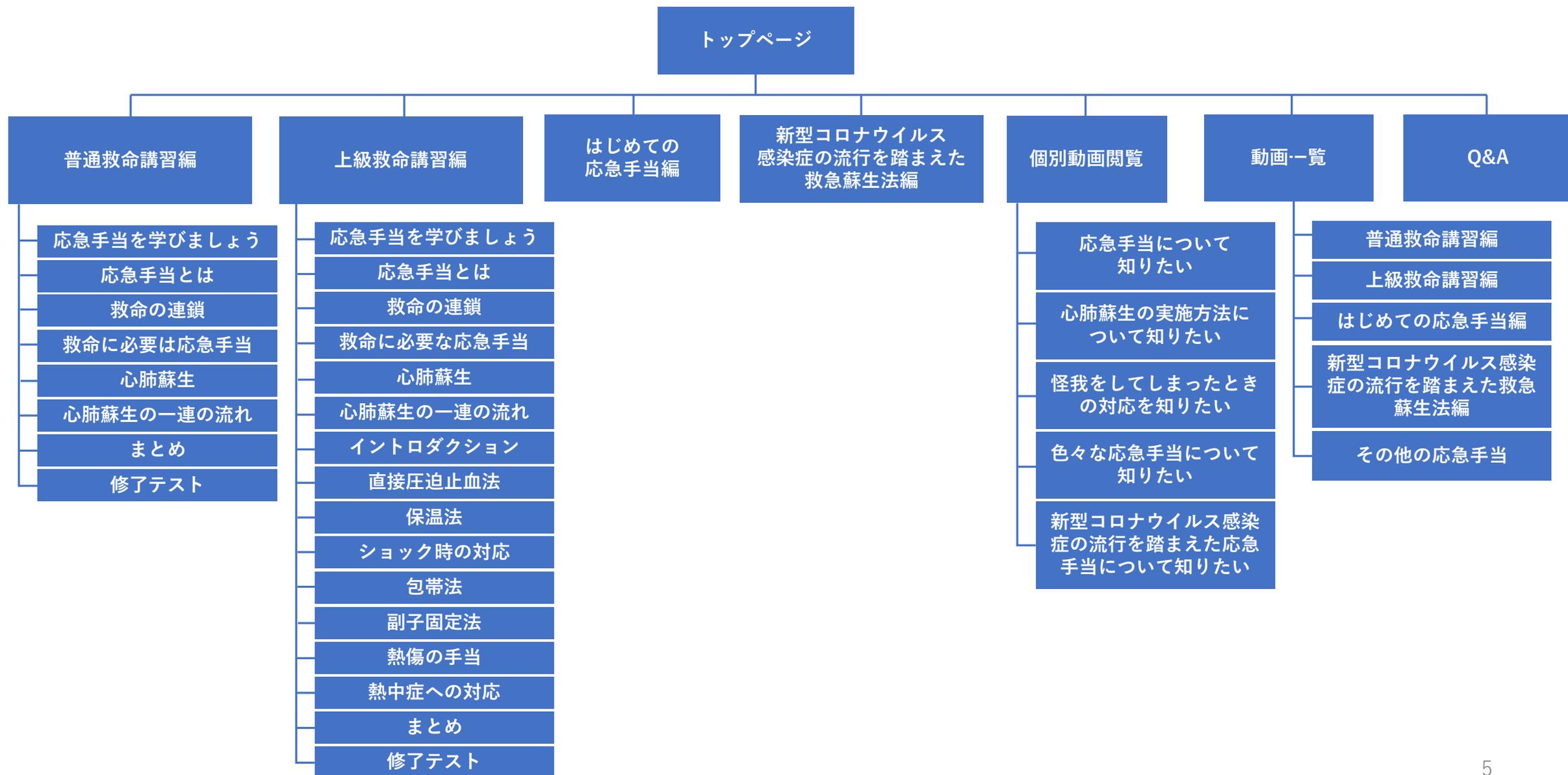
<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/index.html>

※旧e-ラーニングから同一URLを引き継ぐため、
改訂e-ラーニングへの移行前（令和5年3月27日（月）午前9時以前）に
利用者がブックマーク等で保存した旧e-ラーニングの個別動画のURLを
クリックした場合には、リダイレクト機能により、改訂e-ラーニングの
トップページへ遷移します。

※改訂e-ラーニングの運用開始後、旧e-ラーニングでの学習履歴は
全てリセットされるため留意が必要です。

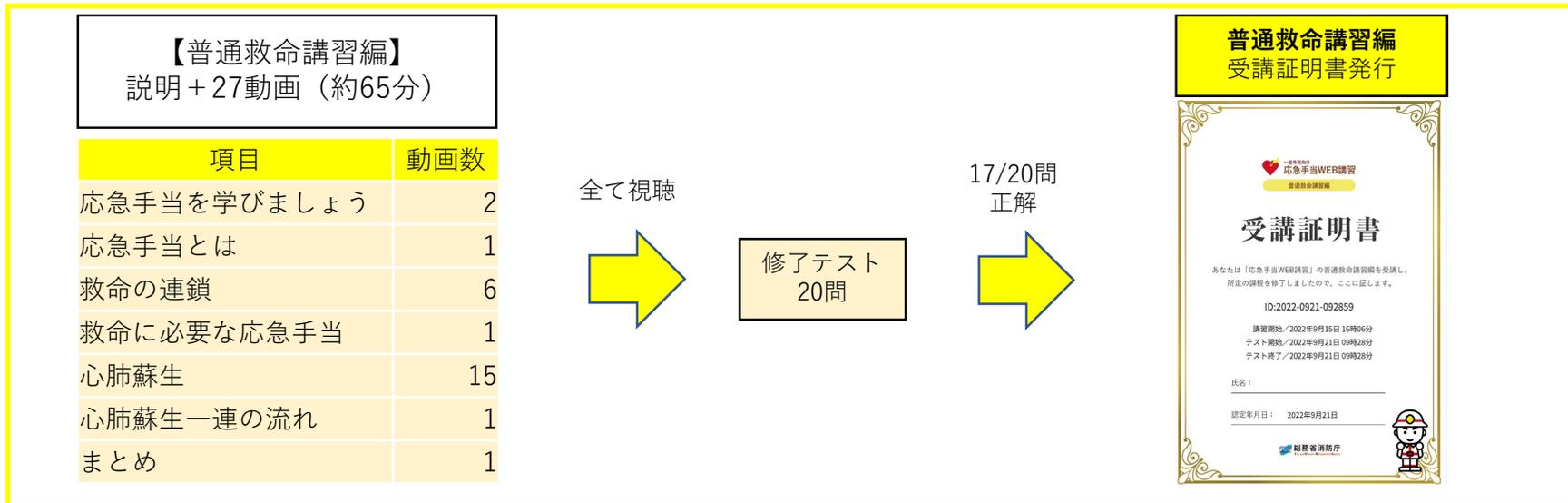
※当e-ラーニングでは、Cookie・JavaScriptを利用しています。
使用するブラウザにおいて、Cookie・JavaScriptを有効にした状態で
閲覧する必要があります。

3. サイト構成図



1.普通救命講習編

- 胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使い方など、「心肺蘇生法」について学びます。学習項目については、旧e-ラーニングと同様ですが、ガイドライン2020等に合わせて内容を一部改訂しています。
- 普通救命講習編の説明+本編27動画（約65分）で構成されており、各消防本部等で実施されている「普通救命講習」の座学1時間分（又は、「上級救命講習」の座学1時間分）の学習内容に相当する点は、旧e-ラーニング同様です。
- 全ての動画視聴後に実施される修了テストに合格（20問中17問以上正解）すると、WEB講習受講証明書（普通救命講習編）が発行されます。合格できなかった場合でも、再度動画を受講する必要はなく、修了テストからやり直すことができます。
- 各消防本部においては、受講者から当該受講証明書を提示された場合、普通救命講習各種又は上級救命講習の対面講習時間を1時間短縮する（心肺蘇生法に関する座学1時間分を事前学習済みとする）取扱いが可能となります。



2.上級救命講習編

- 普通救命講習編で学ぶ「心肺蘇生法」に加えて、「包帯法」や「熱中症への対応」など、その他の応急手当（ファーストエイド）を学びます。
- 上級救命講習編の説明+本編51動画（約110分）で構成されており、各消防本部等で実施されている「上級救命講習」の座学2時間分の学習内容に相当します。（前半の26動画は、普通救命講習編と同様です。）

※ 上級救命講習編には、「その他の応急手当」のうち、以下の主要項目25動画を収録しています。ここに収録されていない動画（アナフィラキシー、けいれん等）については、個別動画閲覧ページ及び動画一覧から視聴可能です。

- 全ての動画視聴後に実施される修了テストに合格（30問中25問以上正解）すると、WEB講習受講証明書（上級救命講習編）が発行されます。合格できなかった場合でも、再度動画を受講する必要はなく、修了テストからやり直すことができます。
- 各消防本部においては、受講者から当該受講証明書を提示された場合、上級救命講習の対面講習時間を2時間短縮する（心肺蘇生法・その他の応急手当に関する座学2時間分を事前学習済みとする）取扱いが可能となります。

【上級救命講習編】 説明+51動画（約110分）
〔心肺蘇生法26動画〕 〔その他の応急手当25動画〕

項目	動画数	項目	動画数
応急手当を学びましょう	2	イントロダクション	1
応急手当とは	1	直接圧迫止血法	1
救命の連鎖	6	保温法	1
救命に必要な応急手当	1	ショック時の対応	1
心肺蘇生	15	包帯法	16
心肺蘇生の一連の流れ	1	副子固定法	2
普通救命講習編と同様		熱傷の手当	1
		熱中症への対応	1
		まとめ	1

全て視聴

修了テスト
30問

25/30問
正解

上級救命講習編
受講証明書発行

3.はじめての応急手当編

- 小学生などを対象とした、胸骨圧迫やAEDの使い方など、「心肺蘇生法」について学ぶための入門編の動画です。
- はじめての応急手当編の説明+本編12動画（約30分）で構成されています。
- 修了テストやWEB講習受講証明書の発行はありません。

【はじめての応急手当編】
 説明+12動画（約30分）

項目	動画数
AEDが命を救った	1
私たちが命を救う	1
イントロダクション	1
誰かが目の前で倒れていたら	1
119番の通報	1
反応の確認	1
助けを呼ぶ（119番通報とAEDの依頼）	1
呼吸の確認	1
胸骨圧迫	1
AEDの使い方	1
一連の流れ	1
まとめ	1

※ 修了テストなし

※ 受講証明書の発行なし

4. 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編

- 新型コロナウイルス感染症流行期に心肺蘇生を実施する際の注意点や、普段と実施方法が異なる点について学ぶための動画です。
- 普通救命講習編などで「心肺蘇生法」を学習した後、併せて視聴頂く内容となっています。
- 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編の説明+1動画（約4分）で構成されています。
- 修了テストやWEB受講証明書の発行はありません。

【新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編】
説明+1動画（約4分）

項目	動画数
新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法	1

※ 修了テストなし

※ 修了証の発行なし

5. 個別動画閲覧ページ

- 「普通救命講習編」～「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編」の各編に含まれる動画と、その他の応急手当動画（12動画）を個別に閲覧可能なページです。
- 心肺蘇生の方法について知りたい、けがの対応を知りたいなど、手当の種類毎にカテゴリーを分けています。

【個別動画閲覧ページ】

項目	動画数
① 応急手当について知りたい	10
② 心肺蘇生の実施方法について知りたい	16
③ 怪我をしてしまったときの対応を知りたい	24
④ 色々な応急手当について知りたい	16
⑤ 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた応急手当について知りたい	1

① 応急手当について知りたい（10動画）

・ AEDが命を救った	・ 私たちが命を救う
・ 応急手当とは	・ 誰かが目の前で倒れていたら
・ 119番通報の方法	・ 救命の連鎖
・ 救命処置の重要性	・ 突然死を予防する
・ 子どもの突然死を予防する	・ 救命に必要な応急手当

【個別動画閲覧ページ】

項目	動画数
① 応急手当について知りたい	10
② 心肺蘇生の実施方法について知りたい	16
③ 怪我をしてしまったときの対応を知りたい	24
④ 色々な応急手当について知りたい	16
⑤ 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた 応急手当について知りたい	1

② 心肺蘇生の実施方法について知りたい (16動画)

・反応の確認	・助けを呼ぶ (119番通報とAEDの依頼)
・呼吸の確認	・胸骨圧迫
・気道の確保	・人工呼吸
・継続と交代	・胸骨圧迫 (小児)
・胸骨圧迫 (乳児)	・AEDの電極パッド貼り付け時の注意点など
・AEDの基本的な使い方	・気道異物の除去 (反応がある場合)
・気道異物の除去 (反応がない場合)	・気道異物の除去 (乳児の場合)
・回復体位	・心肺蘇生の一連の流れ

③ 怪我をしてしまったときの対応を知りたい (24動画)

・止血法 (直接圧迫止血法)	・ショック時の対応
・包帯法 (はじめに)	・包帯法 (たたみ三角巾の作り方)
・包帯法 (圧迫包帯止血: 前額部)	・包帯法 (圧迫包帯止血: 頭頂部・頬・顎)
・包帯法 (圧迫包帯止血: 前腕部)	・包帯法 (圧迫包帯止血: 膝・肘)
・包帯法 (圧迫包帯止血: 手)	・包帯法 (圧迫包帯止血: 足)
・包帯法 (被覆: 頭部)	・包帯法 (被覆: 胸部)
・包帯法 (被覆: 胸部から肩)	・包帯法 (被覆: 手)
・包帯法 (被覆: 足)	・包帯法 (固定: 鎖骨)
・包帯法 (固定: 腕)	・包帯法 (固定: 足関節)
・副子固定法 (前腕)	・副子固定法 (下腿)
・熱傷の手当	・用手による頸椎保護
・擦り傷、切り傷	・歯の損傷

4.各編の概要 / 4-5.個別動画閲覧ページ

【個別動画閲覧ページ】

項目	動画数
① 応急手当について知りたい	10
② 心肺蘇生の実施方法について知りたい	16
③ 怪我をしてしまったときの対応を知りたい	24
④ 色々な応急手当について知りたい	16
⑤ 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた応急手当について知りたい	1

④ 色々な応急手当について知りたい (16動画)

・保温法	・ショック時の対応
・熱傷の手当	・熱中症への対応
・用手による頸椎保護	・擦り傷、切り傷
・気管支喘息	・けいれん
・低血糖	・失神
・アナフィラキシー	・歯の損傷
・毒物	・溺水への対応
・低体温症	・凍傷

⑤ 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた応急手当について知りたい (1動画)

- ・新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた応急手当

6. 動画一覧

- 「普通救命講習編」～「新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編」の各編に含まれる動画と、その他の応急手当動画（12動画）を個別に閲覧可能なページです。
- 普通救命講習編、上級救命講習編など、編毎にカテゴリーを分けています。

【動画一覧ページ】

項目	動画数
① 普通救命講習編	27
② 上級救命講習編	51
③ はじめての応急手当編	12
④ 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編	1
⑤ その他の応急手当	12

■ ①～④は、各編の動画を収録したデータベース

■ ⑤は、その他の応急手当（ファーストエイド）の中で、
上級救命講習編には収録していない12動画を収録↓↓

⑤ その他の応急手当（12動画）	
・ 用手による頸椎保護	・ 擦り傷、切り傷
・ 気管支喘息	・ けいれん
・ 低血糖	・ 失神
・ アナフィラキシー	・ 歯の損傷
・ 毒物	・ 溺水への対応
・ 低体温症	・ 凍傷



各編へのリンク

各編へのリンク

Q&Aへのリンク

消防庁WEBサイトへのリンク

現在学習している
カテゴリー名と
動画タイトル

現在学習している
カテゴリー中の
各動画へリンク
※現在地をオレンジ色に表示
※動画を視聴すると「終了」
の表記

各編へのリンク

学習している編中の
各カテゴリーへリンク
※現在地を青色に表示
※カテゴリーの全ての動画を
視聴すると「終了」の表記

YouTubeの動画を表示

動画に合わせてナレーショ
ン・会話内容をテキストにて
表示

Cookieで保存されている学
習履歴をリセット

※各カテゴリーや各動画は、別途選択しなくとも、順に自動で再生されますが、個別に選択して、任意の順で視聴することも可能です。(全ての動画に「終了」の印が付されていれば問題なし。)

一般市民向け
応急手当WEB講習

普通救命講習編 | 上級救命講習編 | はじめての応急手当編 | 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編 | 個別動画閲覧 | 動画一覧

トップ > 普通救命講習編

終了 応急手当を学びましょう | 終了 応急手当とは | 終了 救命の連鎖 | 終了 救命に必要な応急手当

終了 心肺蘇生 | 終了 心肺蘇生の一連の流れ | 終了 まとめ | 修了テスト

修了テスト

確認テスト

1/20

確認テスト

問題

AEDの電極パッドと肌との間にすき間を作らないように貼る。

○ ×

学習履歴をリセット

- 普通救命講習編、上級救命講習編のみ、修了テストがあります。
- 各編とも、全ての動画を視聴し「終了」が付されていないと、テストは実施できません。
- 普通救命講習編は17問以上、上級救命講習編は25問以上正解で合格となり、受講証明書発行ページへリンクします。

各編へのリンク

学習している編中の
各カテゴリーへリンク
※現在地（修了テスト）を青色に表示
※カテゴリーの全ての動画に「終了」
の表記が付されていないとテストは
実施できない

テスト問題と選択肢を表示。
解答後、「正解」「不正解」を表示して解説
画面に進む

Cookieで保存されている学習履歴をリセット

5.各種サイトページ概要 / 5-2.タブレット版 (トップページ)

一般市民向け
応急手当WEB講習

普通救命講習編 | 上級救命講習編 | はじめての応急手当編
新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編 | 個別動画閲覧 | 動画一覧

小田原市消防 高度救助隊

YARA F.D.

目の前で誰かが倒れてしまったとき、あなたは助けることができますか？

特別な資格がなくても、誰にでも行えるのが応急手当です。万が一の緊急事態に備えて、適切な応急手当を学び、日頃から身につけておきましょう。

普通救命講習編 | 上級救命講習編
はじめての応急手当編 | 新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえた救急蘇生法編
個別動画閲覧 | Q&A

FDMA 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

各編へのリンク

各編へのリンク

Q&Aへのリンク

消防庁WEBサイトへのリンク

5.各種サイトページ概要 / 5-2.タブレット版 (講習ページ)



現在学習している
カテゴリー名と動画タイトル

現在学習している
カテゴリー中の
各動画へリンク
※現在地をオレンジ色に表示
※動画を視聴すると「終了」の表記

各編へのリンク

学習している編中の
各カテゴリーへリンク
※現在地を青色に表示
※カテゴリーの全ての動画を視聴すると
「終了」の表記

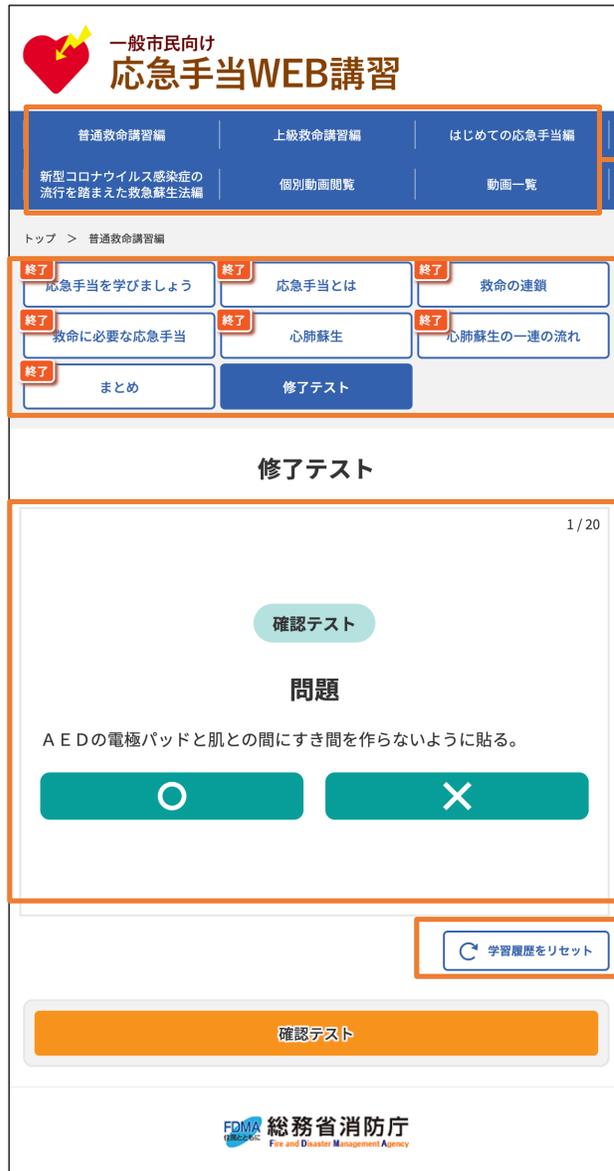
YouTubeの動画を表示

動画に合わせてナレーション・会話内容をテ
キストにて表示

Cookieで保存されている学習履歴をリセット

※各カテゴリーや各動画は、別途選択しなくとも、順に自動で再生されますが、個別に選択して、任意の順で視聴することも可能です。(全ての動画に「終了」の印が付されていれば問題なし。)

5.各種サイトページ概要 / 5-2.タブレット版 (修了テストページ)



- 普通救命講習編、上級救命講習編のみ、修了テストがあります。
- 各編とも、全ての動画を視聴し「終了」が付されていない場合は、テストは実施できません。
- 普通救命講習編は17問以上、上級救命講習編は25問以上正解で合格となり、受講証明書発行ページへリンクします。

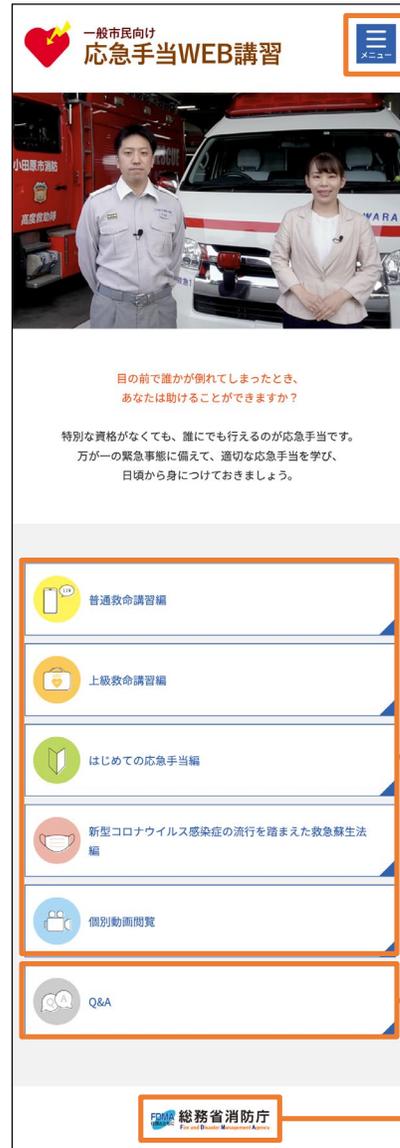
各編へのリンク

学習している編中の
各カテゴリーへリンク
※現在地 (修了テスト) を青色に表示
※カテゴリーの全ての動画に「終了」
の表記が付されていないとテストは
実施できない

テスト問題と選択肢を表示。
解答後、「正解」「不正解」を表示して解説画
面に進む

Cookieで保存されている学習履歴をリセット

5.各種サイトページ概要 / 5-3.スマホ版 (トップページ)



メニューボタン

各編へのリンク

Q&Aへのリンク

消防庁WEBサイトへのリンク

5.各種サイトページ概要 / 5-3.スマホ版 (講習ページ)

一般市民向け
応急手当WEB講習

メニュー

トップ > 普通救命講習編

終了 応急手当を学びましょう	終了 応急手当とは
終了 救命の連鎖	終了 救命に必要な応急手当
終了 心肺蘇生	終了 心肺蘇生の一連の流れ
終了 まとめ	終了 修了テスト

応急手当を学びましょう
AEDが命を救った

Q.当時の状況について

AEDで命を救われた
教師:越川さん

倒れた時のことは覚えていません。
私が覚えていることは体育館で、生徒と一緒にダッシュメニューを何本も一緒にハードにトレーニングをしていました。

学習履歴をリセット

終了 AEDが命を救った
終了 私たちが命を救う

FDMA 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

メニューボタン

学習している編中の各カテゴリーへリンク
※現在地を青色に表示
※カテゴリーの全ての動画を視聴すると「終了」の表記

現在学習している
カテゴリー名と動画タイトル

YouTubeの動画を表示

現在学習している
カテゴリー中の各動画へリンク
※現在地をオレンジ色に表示
※動画を視聴すると「終了」の表記

動画に合わせてナレーション・会話内容を
テキストにて表示

Cookieで保存されている学習履歴をリセッ
ト

※各カテゴリーや各動画は、別途選択しなくとも、順に自動で再生されますが、個別に選択して、任意の順で視聴することも可能です。(全ての動画に「終了」の印が付されていれば問題なし。)

5.各種サイトページ概要 / 5-3.スマホ版 (修了テストページ)

- 普通救命講習編、上級救命講習編のみ、修了テストがあります。
- 各編とも、全ての動画を視聴し「終了」が付されていない場合は、テストは実施できません。
- 普通救命講習編は17問以上、上級救命講習編は25問以上正解で合格となり、受講証明書発行ページへリンクします。

メニューボタン

学習している編中の各カテゴリーへリンク
 ※現在地（修了テスト）を青色に表示
 ※カテゴリーの全ての動画に「終了」の表記が付されていないとテストは実施できない

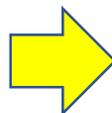
テスト問題と選択肢を表示。
 解答後、「正解」「不正解」を表示して解説画面に進む

Cookieで保存されている学習履歴をリセット

6. 応急手当WEB講習受講証明書 / 6-1. 普通救命講習編

- 普通救命講習編は、各編の動画を全て視聴し、修了テストに合格（20問中17問正解）すると、「応急手当WEB講習受講証明書（普通救命講習編）」が発行されます。（印刷や画面メモが可能）
- 応急手当WEB講習受講証明書（普通救命講習編）は、旧e-ラーニングで発行されていた証明書と同等の証明書で、普通救命講習各種又は上級救命講習における「心肺蘇生法」に関する座学1時間相当の学習修了を証明します。
- 各消防本部においては、受講者から当該受講証明書を提示された場合、普通救命講習各種又は上級救命講習の対面講習時間を1時間短縮する取扱いが可能となります。
- 改訂e-ラーニングへの移行直後は、受講時期によって、旧証明書と新規証明書をもつ市民が混在することから、対面講習時間の短縮に当該証明書を活用している消防本部においては、新旧の証明書を同等に扱うなど、受講者に不利益とならないよう配慮をお願いします。

（旧e-ラーニング受講証明書）



応急手当WEB講習受講証明書 （普通救命講習編）



受講証明書の発行日時（分・秒）を個別IDとして表示します

講習の開始日時、テストの開始・終了の日時を表示します

受講者は、印刷した受講証明書に自筆で氏名を記入

修了認定を受け、受講証明書が発行された年月日を表示します

6.応急手当WEB講習受講証明書 / 6-2.上級救命講習編

- 上級救命講習編は、各編の動画を全て視聴し、修了テストに合格（30問中25問正解）すると、「応急手当WEB講習受講証明書（上級救命講習編）」が発行されます。（印刷や画面メモが可能）
- 応急手当WEB講習受講証明書（上級救命講習編）は、改訂e-ラーニングから発行を開始した証明書で、上級救命講習における「心肺蘇生法」「その他の応急手当」に関する座学2時間相当の学習修了を証明します。
- 各消防本部においては、受講者から当該受講証明書を提示された場合、上級救命講習の対面講習時間を2時間短縮する取扱いが可能となります。

応急手当WEB講習受講証明書 （上級救命講習編）

一般市民向け
応急手当WEB講習
上級救命講習編

受講証明書

あなたは「応急手当WEB講習」の上級救命講習編を受講し、
所定の課程を修了しましたので、ここに証します。

ID:2022-0921-091537

講習開始/2022年9月15日 16時03分
テスト開始/2022年9月21日 09時14分
テスト終了/2022年9月21日 09時15分

氏名: _____

認定年月日: 2022年9月21日

FDMA 総務省消防庁
Fire and Disaster Management Agency

受講証明書の発行日時（分・秒）
を個別IDとして表示します

講習の開始日時、テストの開始・
終了の日時を表示します

受講者は、印刷した受講証明書に
自筆で氏名を記入します

修了認定を受け、受講証明書が発
行された年月日を表示します